

第9次高松市行財政改革計画

令和6年度実績報告書

令和7年8月
高松市

目次

I 総論

- 1 第9次高松市行財政改革計画の取組方針と推進体制 ……1
- 2 目標値及び実績値 ……1
 - (1) 財政指標
 - (2) 指標
 - (3) 取組項目ごとの歳入増加額・歳出削減額(令和6年度)

II 各論

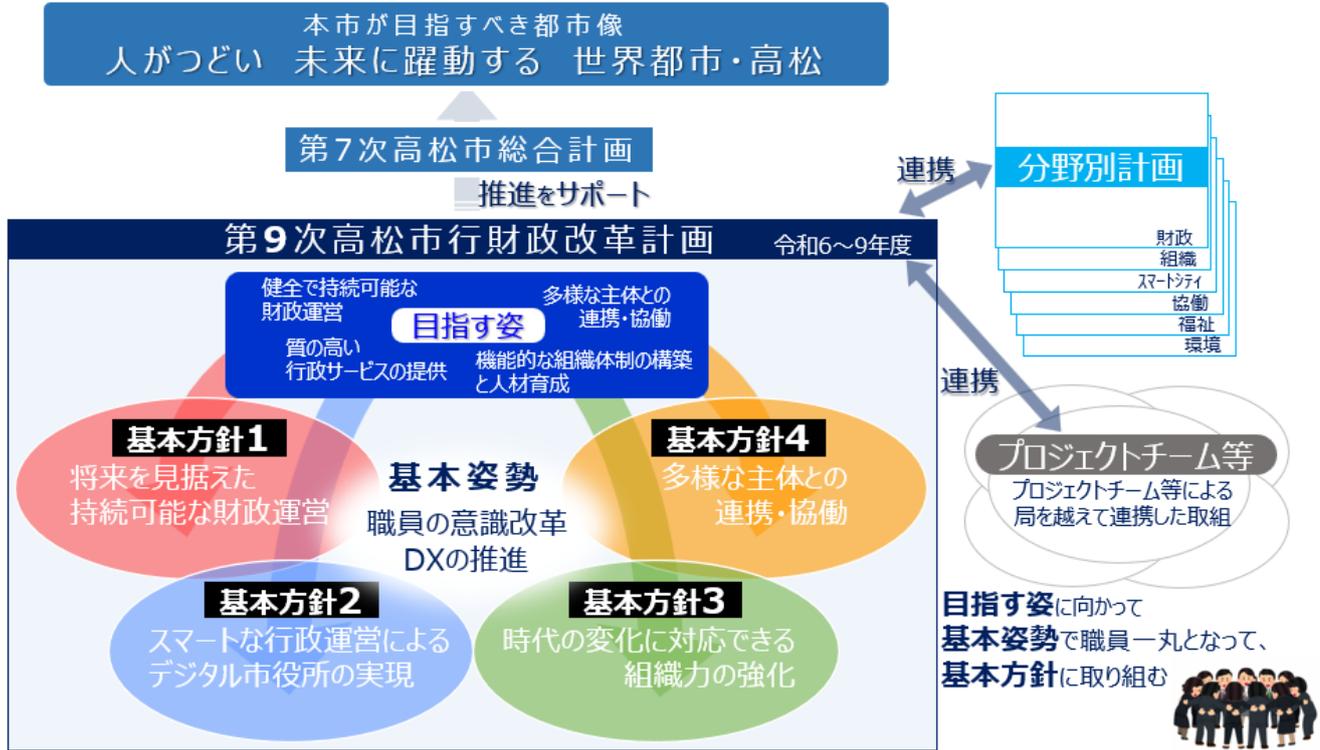
- 1 局進行管理 ……5
 - (1) 令和6年度取組状況及び目標達成度(局別)
- 2 局進行管理体制 ……6
- 3 プロジェクト進行管理体制 ……35
- 4 外部評価による事業の見直し状況 ……41

III その他

- 1 計画に変更のあった実施項目 ……42
 - (1) 計画に追加した実施項目
 - (2) 取組内容等を変更した実施項目
 - (3) 中止した実施項目

I 総論

1 第9次高松市行財政改革計画の基本方針と推進体制



2 目標値及び実績値

基本方針1 将来を見据えた持続可能な財政基盤

財政指標	令和5年度決算値		実績値 (令和6年度決算見込)
	高松市	中核市平均	
実質公債費比率 (目標値) ※低い方が望ましい指標	6.4% (令和4年度7.0%)	5.5% (令和4年度5.4%)	7.0%

2年度 3年度 4年度 5年度 6年度

—●— 実績 —■— 目標 —▲— 【参考】中核市

※R5までは前計画の目標9.0%を記載

公債費が増加(+24.6億円)したことなどにより、前年度比で0.6ポイント上昇しています。

※増減額の内、+25.9億円は休日の関係で令和5年度末支払い分の一部(12.9億円)が6年度支払いとなったもの。

実績公債費比率とは…

毎年度の経常的な収入を実質的な借入金支払(公債費や公営企業繰出金など)に充てている割合を示します。借入金(市債)の発行に係る基準指標であり、18.0%以上になると借入に当たり国の許可が必要となります。本市の早期健全化基準は25%で、それ以上となった場合は、財政健全化計画の策定が義務付けられています。

財政指標	令和5年度決算値		実績値 (令和6年度決算見込)
	高松市	中核市平均	
市債残高 (目標値) ※臨時財政対策債を除く。			
1,067億円	1,064億円 (令和4年度 1,007億円)	1,333億円 (令和4年度 1,364億円)	1,026 億円

(億円)

年度	実績 (億円)	目標 (億円)
2年度	1,015	1,015
3年度	1,024	1,024
4年度	1,007	1,007
5年度	1,064	1,007
6年度	1,026	1,007

■ 実績 - - - 目標

公債費が増加(+24.6 億円)したことに加え、市債の借入が減少(▲87.3 億円)したことにより、臨時財政対策債を除く市債残高は、前年度比約 38.8 億円の減(▲3.6%)となっています。

基本方針 2 スマートな行政運営によるデジタル市役所の実現

指標	目標	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
たかまつデジタル市役所のできる オンライン手続数	135 件	120件	130件
<p>(令和6年度 取組状況)</p> <p>DX人材育成のための研修等の実施や、庁内各課からの各種ツールの利用に関する問合せに対する継続的な支援によって、汎用電子申請フォームやぴったりサービスの活用が図られ、目標を達成することができました。</p> <p>(令和6年度に追加した手続)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産応援ギフト申請フォーム ・予防接種の予診票発行申請 ・高松市立中学校体育施設開放事業 利用団体登録 等 			

基本方針 3 時代の変化に対応できる組織力の強化

指標	目標	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
年間 360 時間を超える 時間外勤務を行う職員数の割合 ※医師、派遣職員を除く。災害対応等の臨時的 用務を含む。	0%	5.0%	6.0%
<p>(令和6年度 取組状況)</p> <p>スマイルプランに基づき、働き方改革につながる取組(定期的・継続的な情報発信や時差出勤制度・テレワークの推進等)を実施しましたが、目標値を達成することができませんでした。</p> <p>次期スマイルプランについては、特定事業主行動計画との統合を検討し、目標達成に向けて、引き続き取り組みます。</p>			

基本方針 4 多様な主体との連携・協働

指標	目標	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
多様な主体との連携協力事業数	274 事業	257事業	299 事業
<p>(令和6年度 取組状況)</p> <p>「大学・地域共創プラットフォーム香川」や連携協定を活用しながら、企業や大学等との連携事業数を増加させることができました。</p> <p>引き続き、上記の取組を活用するとともに、東京事務所の活動強化等により、東京圏を中心とした大都市圏の企業や大学等との連携強化を図ります。</p> <p>(令和6年度 新規連携協力事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力向上を目的とした自主防災組織との連携事業 ・自然に健康になれる環境整備事業 ・移住促進事業 等 			

3 実施項目ごとの歳入増加額・歳出削減額(令和6年度)

基本方針及び実施項目	実施 項目数	歳入増加額及び 歳出削減額実績(千円)	
		目標	実績
基本方針1 将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立			
(1) 自主財源の充実・強化	7	180,200	296,061
(2) 財源の重点的・効果的な配分	10	—	—
(全局共通取組項目)全庁的な事務事業の見直し	—	—	—
(全局共通取組項目)全庁的な補助金等の見直し	—	—	—
(3) ファシリティマネジメントの推進	10	510	6,228
基本方針2 スマートな行政運営によるデジタル市役所の実現			
(1) 利用者目線の DX 化・業務改革	5	—	—
(全局共通取組項目)ICT 等を活用した業務の効率化	—	—	10
(2) 質の高いサービスの提供	8	3,128	6,091
(3) 効果的な行政情報の発信	3	—	—
(全局共通取組項目)シティプロモーションの推進	—	—	—
(全局共通取組項目)ホームページの充実	—	—	—
(全局共通取組項目)SNS 等による戦略的広報発信	—	—	—
(4) 信頼できる透明性の高い行政運営	3	—	—
(全局共通取組項目)監査結果に対する未措置項目の解消	—	—	—
基本方針3 時代の変化に対応できる組織力の強化			
(1) 機能的な組織体制の構築	3	—	—
(2) 将来を見据えた人材の確保・育成	5	—	—
(全局共通取組項目)協働推進意識の向上	—	—	—
(3) 働き方改革の推進	3	—	—
(全局共通取組項目)時間外勤務の縮減	—	—	—
基本方針4 多様な主体との連携・協働			
(1) 市民参画・協働の推進	8	—	—
(2) 多様な主体との連携強化	2	—	—
(3) 民間活力・アウトソーシングの活用	6	—	—
合 計	73	183,838	308,390

※プロジェクトチームによる取組項目を除く。

Ⅱ 各論

1 局進行管理

(1) 令和6年度取組状況及び目標達成度(局別)

取組状況

- a 実施済
- b 着手済
- c 未着手
- d 中止
- e 未到来

目標達成度

- A:80%~100%
- B:60%~80%未満
- C:60%未満

局名	実施項目数	取組状況					目標達成度		
		a	b	c	d	e	A	B	C
政策局	5	5					5		
総務局	22	21	1				21		1
財政局	12	9	2	1			9	1	2
市民局	3	3					3		
健康福祉局	6	4	2				5	1	
環境局	2	2					1		1
創造都市推進局	7	6	1				6	1	
都市整備局	10	6	4				9	1	
消防局	4	2	2				2	2	
病院局	2	2					2		
教育局	4	1	3				2	1	1
監査委員事務局	1	1					1		
合計	78 ①	62	15	1			66 ②	7	5

※局をまたぐ複数課による実施項目あり。
 ※プロジェクトチームによる取組項目を除く。

令和6年度全体の達成度(②/①):84.6%

各実施項目の取組状況については、別紙 取組状況一覧表に掲載しています。

2 局進行管理制

政策局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	5 件		
(取組状況)		※ 目標達成度 ※ A:80%~100%以上 ※ B:60%~80%未満 C:60%未満	
実施済	5 件		5 件
着手済	件		件
未着手	件		件
中止	件		件
未到来	件	件	件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
2-(3)		
実施項目		
シティプロモーションの推進	昨年度に引き続き、高松市シティプロモーションプロデューサーの委嘱を行い、「高松市シティプロモーション推進ビジョン」及び新しいロゴマークの策定、シティプロモーション動画の制作をしました。 東京事務所の開設に伴い、首都圏でのイベントへの参加や首都圏の大学生へのワークショップを行いました。 シビックプライドを醸成し本市の魅力を発信する人材を育成するため、市民参画の一端として今年度も人的ネットワークの運営を行いました。 各事業をシティプロモーションの観点で組織横断的な連携強化を目的としたシティプロミーティングを定期的に開催しました。	シティプロモーション動画の視聴回数約29万回

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	
実施項目	—
—	今後の取組み
	—

取組実績等

成果 <ul style="list-style-type: none"> ● 「高松市シティプロモーション推進ビジョン」及び新しいロゴマークの策定にあたり、市内の様々な業態の方への個別インタビュー、市内外の大学生や社会人などを対象としたワークショップを開催し、その中での意見やパブリックコメントの意見などを反映し、「高松市シティプロモーション推進ビジョン」及び新しいロゴマークを策定しました。シティプロモーション動画の制作については、シティプロモーションプロデューサーからも意見をもらい、インパクト重視の動画を制作し、ユーチューブ上で現在約29万回再生されており、市内外の多くの方に視聴されています。
課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 新しいロゴマーク、シティプロモーション動画について、令和6年度においては、スケジュール上、制作しかなかったことから、次年度以降、効果的な活用を検討していきます。
今後の取組み <ul style="list-style-type: none"> ● 「高松市シティプロモーション推進ビジョン」に基づき、新しいロゴマーク「TKMT」を活用した魅力発信について、市民参画や企業との連携を図りながら、積極的に推進していきます。また、「TKMT」の活用方法について、シティプロモーションプロデューサーからの助言をいただきながら、効果的な周知・PRを行います。シティプロモーション動画についても、SNS等の各種媒体を活用し、市内外へ効果的な発信ができるよう取り組んでいきます。更に、関係部署との組織横断的な連携を目的に開催しているシティプロミーティングを活用しながら、新たなシティプロモーション施策についても検討していきます。

政策局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 第2期まちづくりプランの重点取組対象事業の調整等において、事業の必要性や効果等を検証するとともに、庁内横断的に、各局の課題を共有し、課題解決のための最適な手段の検討等を行うため、「まちづくり政策ミーティング」を実施するなど、各局の課題の洗い出しや事業の見直しに取り組みました。
全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課において、「高松市東京圏UJIターン移住支援事業補助金」及び「高松市奨学金返還支援事業補助金」の見直しを行いました。
全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課において、市民満足度調査に対するオンラインでの回答を促進することで、結果の取りまとめ迅速化・効率化を図ることができました。
ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課東京事務所において、東京圏でのプロモーション活動や官民連携を図りながら、組織横断的・分野横断的に本市のブランドイメージの向上につながる情報発信を行いました。
シティプロモーション の推進	● 広聴広報・シティプロモーション課において、「高松市シティプロモーション推進ビジョン」や新しいロゴマークを制作し、本市のイメージの向上に取り組みました。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、利用者が分かりやすいホームページとなるよう、更新を行いました。
ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課及び広聴広報・シティプロモーション課において、各種事業の実施に際し、高松市シティプロモーションプロデューサーからアドバイスをいただき、効果的な事業展開や情報発信となるよう工夫を行いました。
SNS等による 戦略的広報発信	● 広聴広報・シティプロモーション課において、市公式LINE「たかまつホッとLINE」のリッチメニューの機能拡充を行い、「観光」「シティプロモーション」に特化したタブを追加するなど、利用者に対し、より効果的な情報発信を行えるよう取り組みました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課において、令和6年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、附属機関等に係るホームページ掲載における情報の正確性の確保の改善に努めました。
監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、所属担当協働推進を配置し、協働推進員の役割について理解を深めるとともに、政策課において、自治基本条例の職員向け研修を全職員を対象に実施し、自治の基本原則の1つである「協働の原則」の意識啓発を図りました。
協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 政策課において、令和5年度と比較して、時間外勤務数が9%減少しました。
時間外勤務の縮減	

総務局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	22 件		
(取組状況)		→目標達成度	
実施済	21 件	※ A:80%~100%以上	21 件
着手済	1 件	※ B:60%~80%未満	0 件
未着手	件	C:60%未満	1 件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	95 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
3-(3)	スマイルプランに基づき、働き方改革につながる取組を実施しました。(定期的・継続的な情報発信やスケジュール機能と自治体専用ビジネスチャットツールを活用した情報共有の徹底等)	男性の育児休業取得率 58.1% (目標:30%以上)
実施項目	また、配偶者が出産を予定している男性職員等に対し、子育て研修を実施することで、本市の出産・子育てに関する休暇・休業等の制度に対する理解を深め、子育てを積極的に分担していくという意識の高揚を図りました。	
多様な働き方による働きやすい職場の実現		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
1-(2)	職員からのアイデアを募集し、それらを含めた事務事業の見直しに係る実施方針の素案及び見直し対象事業の抽出方法の検討に時間を要しています。
実施項目	
全庁的な事務事業の見直し	今後の取組み 重点見直し事業について、関係課ヒアリングを元に現状把握をした上で、見直しに向けた検討・実施を行います。

取組実績等

成果	● 行政手続のオンライン化について、DX人材育成のための研修等の実施や、庁内各課からの各種ツールの利用に関する問合せに対する継続的な支援によって、汎用電子申請フォームやびったりサービスの活用が図られ、目標を達成することができました。
課題	● 「第2期スマイルプラン」に基づき、特に「意識改革」「業務改善・長時間労働の是正」等を中心に働き方改革に取り組んだ結果、「年間360時間を超える時間外勤務を行う職員数の割合」については、目標値の達成には至らなかったものの、前年度に比べ0.3ポイント減少しました。
今後の取組み	● 令和6年度をもって「第2期スマイルプラン」は終了しましたが、引き続き「業務改善・長時間労働の是正」等を中心に働き方改革に取り組むとともに、管理職による時間外勤務の管理についても、「各月中旬に、時間外勤務の状況を確認し、月45時間の超過が見込まれる職員にヒアリングを実施の上、改善方法を検討する」等の取組みを行います。

総務局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	● 総務課において、市民の利便性の更なる向上と、業務の一層の効率化を図るため、行政手続等に係る押印等の見直しを進めており、引き続き、可能なものから段階的に押印等の義務付けを廃止することとしています。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	● 見直しすべき補助金等は、ありませんでした。
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、Web会議システム、テレワーク端末、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォーム及び自治体専用ビジネスチャットツールの積極的な活用を図りました。 ● 各所属において、グループウェアのスケジュール機能を活用し、業務の進捗管理や休暇予定などを共有しました。 ● 人事課において、育休中職員の香川県市町村職員共済組合等掛金の納付方法にLGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームのオンライン決済を追加しました。これにより、納付書の郵送料が削減できました。(効果額 10千円) ● 人事課において、自治体専用ビジネスチャットツールを活用して照会回答事務に係る該当の有無や回答状況を集約し、作業の迅速化及び効率化を図ることができました。 ● 人事課において、事務事業評価の行政評価システムへの人件費入力及びホームページ公表用データ作成にRPAを活用し、作業の効率化を図ることができました。 ● デジタル戦略課において、課内会議では、原則として、ペーパーレス化を進め、無線LANを活用した会議の運営を行いました。 ● 情報マネジメント課において、自治体専用ビジネスチャット、Web会議システムやChatGPTの利用を推進しました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 シティプロモーション の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 人事課において、新規採用職員第Ⅰ部研修及び新規採用職員第Ⅱ部職員研修で、本市のシティプロモーションについて研修を行いました。 ● 人事課において、「郷土・高松を知る研修」で、本市職員のシビックプライドの醸成に資するよう研修を行いました。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目 ホームページの充実	● 行政改革推進室において、広聴広報・シティプロモーション推進課及び高松DAPPYと連携し、ホームページのリニューアルに向けた検討を行いました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	● 人事課において、職員採用試験等の情報について、インスタグラムを活用した広報を行い、公務員志望の学生のほか、広く市民に情報を発信できるよう工夫を行いました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンス推進課において、平成30年度の監査で未措置となっていた項目について、実効性のある内部統制制度の確立に努めました。 ● 人事課において、平成24年度の包括外部監査で未措置となっていた項目に着手し、改善報告を提出しました。
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 協働推進意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政改革推進室において、地域の課題を解決する手法の1つである内閣府の提案募集方式の活用を推進するため、協働推進員を対象にオンライン研修を実施するとともに、地域コミュニティ協議会職員にも情報共有し、地域との協働の意識を向上させることができました。 ● 人事課において、新規採用職員第Ⅰ部研修で、「地域コミュニティ・市民協働の推進について」の研修や、一般職員第Ⅰ部研修で、「地域コミュニティ活動について」の研修を行い、職員の意識向上に努めました。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 時間外勤務の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、業務の効率化を進めるとともに、ノー残業デーの励行により、時間外勤務の縮減に努めました。 ● 人事課において、ノー残業ウィークを年に2回設定し、その期間中においては、係内で時間外勤務の縮減に努めました。

財政局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	12 件		
(取組状況)		→(目標達成度)	
実施済	9 件	※ A:80%~100%以上	9 件
着手済	2 件	※ B:60%~80%未満	1 件
未着手	1 件	C:60%未満	2 件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	91 %	【達成率】※の割合	83 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
1-(1)	未利用地について、一般競争入札及び先着順による売払処分を行い、財源確保に努めました。	
実施項目		効果額 178,921千円 (目標:30,000千円)
未利用地等の売払い		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
4-(3)	現時点で複数の案件において公募等に向けて取り組んでいるものの、案件ごとに事業手法の検討等に時間を要する場合があります。早期の公募等が困難であったため、目標を下回りました。
実施項目	
民間連携の活用推進	今後の取組み 引き続き、サウンディングの開催や情報提供を行うなど、公募等に向けて施設所管課に対して支援を継続していきます。

取組実績等

成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たな市税の未収金の発生防止等に取り組んだことにより、前年度を上回る数値目標達成率となりました。また、課題となっている非強制徴収債権の収納率向上のため、裁判手続等の専門的知識とノウハウを持つ弁護士への債権包括外部委託について、令和7年度からの実施に向け取り組んでいます。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ● ふるさと高松応援寄付金については、令和5年度の制度改正に伴い、返礼品代を据え置いたまま、寄附金額を引き上げたことにより寄附件数が約46%減となりました。なお、新規返礼品の開発やイベントへの出展に積極的に取り組み、寄附金額は約3%減とはなったものの、10億円を超える寄附額となりました。
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 返礼品の新規開拓や見直し、また、クラウドファンディングの活用や、寄附金の使途についても工夫を図るなど、ふるさと高松応援寄附事業の魅力を高めるとともに、より多くの人に情報を発信するため、広報やイベントへの出展などのプロモーション活動強化に努めます。

財政局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、予算編成過程や事業実施の段階で、事業の必要性や効果等を検証するとともに、経費の削減・抑制に努めるなど、事務事業の見直しに取り組みました。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、「高松市補助金等交付システム見直し基準」及び「高松市補助金等の見直し方針」に基づき必要性や成果等について、改めて点検し、終期(周期)の設定、縮小、廃止、統合などを検討するほか、外部評価の結果を踏まえた見直しを実施するなど、より一層の適正化に努めました。
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、簡易な照会回答やリスクマネジメント会議に自治体専用ビジネスチャットツールを活用し業務の効率化を推進しました。 ● 契約監理課技術検査室において、公共工事の受発注者間で発生する打合せ簿等の工事書類やデータの共有、提出、決裁をインターネット上で行う情報共有システムの試行運用を拡大し、受発注者間のコミュニケーションの円滑化、工事書類の処理の迅速化及び監督検査業務の効率化を図りました。 ● 納税課において、催告書送付や預貯金調査結果等の大量な記事入力をRPAで行い、業務の効率化を図りました。また、預貯金調査を紙媒体で行っていましたが、民間のシステムを利用し、一部をデータのやり取りで行うようになりました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 シティプロモーション の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、予算編成時の資料など積極的にTKMTロゴマークの活用を推進しました。 ● 納税課において、ふるさと納税イベントに出展した際、本市の特産品や観光について情報発信を行いました。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目 ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、予算編成状況の公開など、予算編成の見える化を行い、市民に広く理解いただける予算編成になるよう努めました。 ● 契約監理課において、契約制度の見直し等について、常に新しい内容を掲載するとともに、入札情報及び結果についても、その都度、掲載し情報を提供しました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 納税課において、本市のふるさと納税について、インスタグラムでの広報を行う等、情報発信を行いました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	<ul style="list-style-type: none"> ● 契約監理課において、令和3年度包括外部監査結果において意見があった3項目について、全庁的な共通事項であったことから、各取扱主任等事務説明会を通じて周知することにより、改善措置を講じました。 ● 財産経営課において、平成30年度、令和4年度、令和6年度の定期監査で未措置となっていた項目について着手し、適正な事務処理が行えるよう審査体制などの改善に努めました。また、平成13年度、平成27年度、令和2年度、令和3年度の包括外部監査で未措置となっていた項目について着手し、指定管理者選定における運用変更やモニタリング評価項目などの改善に努めました。
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 協働推進意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、研修への参加や、研修内容の職場内周知などを積極的に行いました。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 時間外勤務の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政課において、時間外勤務時間の見える化など、時間外勤務の縮減に積極的に取り組みました。 ● 契約監理課において、令和6年度は、建設工事等に係る入札参加資格者名簿の本受付の年であったが、前回(令和4年度)と比較して、時間外勤務時数が約300時間、率にして約10%減少しました。 ● 財産経営課において、ノー残業デーの設定及び時差出勤の活用により時間外勤務の縮減に努めました。結果として、令和5年度実績より時間外勤務時間数が11%削減できました。

市民局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	3 件		
(取組状況)		▶(目標達成度)	
実施済	3 件	※ A:80%~100%以上	3 件
着手済	件	※ B:60%~80%未満	件
未着手	件	C:60%未満	件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
4-(1)	各地域において、地域の特性を生かした自主的・自立的なまちづくり活動を行うことができるよう、地域コミュニティ協議会との協働を推進するとともに、(一社)高松市コミュニティ連合会と連携して、同協議会に対し、地域コミュニティの人材育成や地域コミュニティ協議会同士の情報共有を図りました。	(一社)高松市コミュニティ連合会と連携して実施する地域コミュニティ人材育成研修の参加者数 781人 (目標:600人)
実施項目		
地域コミュニティの支援		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	
実施項目	—
—	今後の取組み
	—

取組実績等

<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域まちづくり交付金を交付したほか、(一社)高松市コミュニティ連合会と連携して地域コミュニティ協議会の人材育成、交流が図られるよう研修や交流会を実施し、年間を通じて781人(うちオンライン参加225人)の参加がありました。
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域コミュニティ人材育成研修の参加者アンケートの中には、研修内容に満足していない人もいました。
<p>今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今後も引き続き、まちづくり交付金を交付するほか、職員のニーズに合った研修等を実施し、地域コミュニティ協議会への支援を行います。

市民局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民課において、アナログBPRの手法を活用しながら、課内の導線を整理し、係をまたがる事務もスムーズに遂行できるようにレイアウトを変更しました。
全庁的な事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 仏生山総合センターにおいて、令和4年度より仏生山交流センターの管理運営について指定管理者制度を導入しており、民間のノウハウとメリットを生かした業務改革が行われ、利用者の満足度が向上したことなどにより、令和6年度において施設利用者数及び収益が増加しています。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 見直しすべき補助金等は、ありませんでした。
全庁的な補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域協働部において、各総合センターの会計年度任用職員募集の際、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを使うことで事務の効率化を図りました。
ICT等を活用した業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 協働コミュニティ推進課において、高松市自治と協働の基本指針(概要版)を作成するに当たり、TKMTロゴマークの活用を行いました。
シティプロモーションの推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域協働部において、地域行政組織再編に伴い、総合センターのホームページをリニューアルし、それぞれの出先機関での取扱業務を分かりやすく掲載しました。 ● 仏生山総合センターにおいて、仏生山交流センターのホームページに関して、施設の利用方法について分かりやすく掲載するとともに、イベントの周知を行ったことにより、施設利用者の増加につながりました。
ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 協働コミュニティ推進課において、タブレット端末を活用し、SNS等の情報発信に取り組む協議会を支援したほか、会議ではWeb会議システムを活用した参加もできるよう支援を行いました。 ● 暮らし安全安心課においてフェイスブック等を活用し、作品公募、イベント参加者の募集及び消費者被害情報の発信を行いました。
SNS等による戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 協働コミュニティ推進課において、平成30年度、令和2年度及び4年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、公有財産の貸付手続、補助金、発注及び契約等に係る事務処理の改善に努めました。 ● 牟礼総合センターにおいて、令和6年度の定期監査で指摘された項目について着手し、委託契約事務における適正な執行に努めました。 ● 仏生山総合センターにおいて、監査において指摘を受けた事項に関し、指定管理者と協議を重ね、速やかな指摘項目の解消に努めました。 ● 香川総合センターにおいて、平成30年度及び令和2年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、行政財産の目的外使用許可事務の適正化や、市施設のため借用している私有地借地料の適正化に努めました。 ● 人権・男女共同参画推進課において、平成30年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、公有財産の貸付手続等の改善に努めました。 ● 暮らし安全安心課において、平成24年度、28年度及び令和元年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、措置しました。
監査結果に対する未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 協働コミュニティ推進課において、市職員に対し、協働事業の促進と機運の向上及び協働に対する職員の意識の醸成を図ることを目的とした、外部講師による研修を実施しました。 ● 仏生山総合センター及び勝賀総合センターにおいて、管内のコミュニティミーティングを行い、災害時対応の周知に努めるとともに、各コミュニティ協議会の現状と問題点の把握に努めました。
協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、毎週ノー残業デーを設定し、勤務終了後速やかな退勤を促したことにより、時間外勤務の縮減に努めました。 ● 暮らし安全安心課において、令和5年度と比較して、時間外勤務数が約19%減少しました。
時間外勤務の縮減	

健康福祉局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	6 件		
(取組状況)		※ A:80%~100%以上 ※ B:60%~80%未満 C:60%未満	
実施済	4 件		5 件
着手済	2 件		1 件
未着手	件		件
中止	件		件
未到来	件	件	
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
1-(2)		
実施項目		
介護給付の適正化	介護保険課では、介護給付を必要とする受給者を適切に認定するとともに、受給者が真に必要な過不足のないサービスを、事業者がルールに従って適切に提供できるよう促すため、運営指導とは別にケアプラン点検を実施しています。令和6年度は目標の130件を超える、144件のケアプランを点検し、事業所のケアマネジャーとともに検証・確認することにより、サービス利用の適正化につなげることができました。	ケアプランの点検件数 144件 (目標:130件)
4-(1)		
実施項目		
地域共生社会の実現に向けた取組の推進	「共助の基盤づくり事業」について、未実施地区を訪問するなど事業周知に努めた結果、目標実施箇所数(34箇所)を上回る35箇所を実施することができました。	共助の基盤づくり事業 の実施箇所数 35箇所 (目標:34箇所)

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	
実施項目	—
—	
	今後の取組み
	—

取組実績等

<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「災害時要配慮者支援事業」について、個別避難計画に記載の「避難支援者」が避難支援中にけがをした場合等に備え、令和6年度に新たに市が損害保険に加入し、広報等で保険加入や請求方法等について市民に周知しました。
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長寿福祉課では、高齢者が年齢を重ねても、自分らしく、健やかに生きがいを持って暮らすために、各種介護予防教室を開催し、要介護状態となる人の抑制を図っています。令和6年度は、チラシ等の配布により、事業を積極的に周知し、987人の参加がありましたが、目標値には届きませんでした。
<p>今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長寿福祉課では、今後、より多くの高齢者に事業に参加してもらえるよう、引き続き、様々な機会をとらえて事業の周知・啓発を行い、介護予防に関する知識の普及と意識の向上を図ってまいります。

健康福祉局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ● 子育て支援課において、子どもまんなか社会の実現に向けて、子どもや若者の視点に立った施策を推進していくため、子どもや若者の声を聴くしくみとして、高松市公式ホームページ内に「子ども・若者のご意見を設置しました。
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等はありませんでした。
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ● 長寿福祉課において、寝たきり高齢者紙おむつ給付事業の新規申請等の手続きにLGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームでの申請受付を行い、利用者の利便性の向上に寄与しました。 ● 介護保険課において、介護事業所に関する届出等を原則電子申請化しました。従来、窓口や郵送にて届出の受理を行っていたところを電子上で受け付けられるようになり、窓口対応頻度を削減しました。(電子申請届出システムによる届出等受付件数:436件(R6. 9月~R7. 3月)) ● 介護保険課において、介護事業所からの問合せ対応について、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームでの受付に変更しました。これにより、通常業務を中断して行う窓口や電話での対応頻度が削減され、業務を効率化できました。(LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームによる問合せ受付件数:133件(R6. 4月~R7. 3月)) ● 介護保険課において、介護事業者に対する聴取内容の議事録を作成する際に、AI議事録サービスを活用することとしました。これにより、議事録作成に係る業務時間短縮を図りました。 ● 介護保険課において、介護認定における申請書をAI-OCRを活用して電子化、また、主治医意見書をOCR処理し電子化することで業務の改善に取り組みました。(申請件数年間約23,000件) ● 介護保険課において、認定調査に使用するモバイル端末について、音声入力やタッチパネルでの選択方式を採用し、キーボードによる手入力から、より容易にミスなく調査票を作成することができるようにしました。(調査件数年間約6,300件) ● 子ども家庭課において、児童手当の申請書類において、追加で書類提出の必要がある場合、これまでは本庁、総合センター等に書類の提出を求めていましたが、窓口の提出と併せて電子申請で提出が可能となるよう、国の提供する電子申請システムであるぴったりサービス上に専用フォームを新設しました。 ● 保健医療政策課において、健康づくりに係る市民意識調査について、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを活用し、事務の効率化につなげました。
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ● 障がい福祉課において、各種発行物や制作物にTKMTロゴマークを活用し、シビックプライドの醸成を図りました。 ● 保健医療政策課において、全国の地方自治体や民間団体等が参加する健康都市連合の総会・大会会場で、高松市の特色や健康づくりの取組についてのパネル展示を行い、本市の魅力をPRしました。 ● 子育て支援課において、「高松市子ども計画」冊子を作成するに当たり、TKMTロゴマークの活用を行いました。
実施項目 シティプロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ● 長寿福祉課において、「終活」に関する情報の周知・啓発を行うために、「知っていますか?『終活』のこと」というページを作成しました。「やることリスト」や、関連する相談先をまとめて掲載し、利用者にとって便利なホームページとなるよう整備しました。 ● 介護保険課において、複数のページを統廃合するとともに表記方法を見直し、ホームページ利用者にとって分かりやすいものとなるよう、更新を行いました。 ● 保健医療政策課において、利用者にとって分かりやすいホームページとなるよう、保健所関係のページの階層や掲載内容を見直しを行ったほか、市民の利便性向上のため、休日当番医のページの掲載内容を見直しました。 ● 障がい福祉課において、随時掲載内容を見直すことで内容をアップデートし、利用者にとってわかりやすく使いやすいホームページ作成を行いました。
実施項目 ホームページの充実	

基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域包括支援センターにおいて、認知症の人やその家族、地域住民、介護・福祉の専門職など、誰でも気軽に集い交流することができる「認知症カフェ」の取組や認知症施策について、広く市民に周知するため、LINEやホームページでの広報に加え、令和6年7月からインスタグラム「たかまつ「ひだまり」カフェ(認知症カフェ)」を開設し、積極的な情報発信に取り組みました。 ● こども家庭課において、各種手当や給付金等の手続き及び支給の案内・ひとり親就労支援イベントの案内等を、フェイスブック、LINEでの広報を行うなど、広く市民に情報を発信できるよう、工夫を行いました。 ● こども保育教育課において、保育施設等入所可能状況について、LINEでの情報発信を行うなど、広く市民に情報を発信できるようにしました。 ● こども未来館において、イベント・行事等の情報を、インスタグラム、フェイスブック、エックスで広く発信しました。 ● 感染症対策課では、市民が正しい知識を持ち、適切な感染予防行動がとれるようにインスタグラムを開設し、感染症や予防接種に関する情報を適時、広く発信しました。 ● 生活衛生課において、財源確保の取組として実施した、クラウドファンディング型ふるさと納税では、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」に掲載し、全国から寄附金を募集したほか、本市動物情報サイト「わんにゃん高松」や、フェイスブック、エックス、LINEでの広報を行うなど、広く市民に情報を発信できるよう、工夫を行いました。 ● 健康づくり推進課において、市民の心と体の健康の向上のため、インスタグラムにおける、街の風景や、自然の景観などの癒し効果が得られるような画像の掲載や、食から応援するヘルシーたかまつ協力店の紹介を行っています。 ● 障がい福祉課において、高松市障がい者アートリンク事業報告展覧会、障がいのある方をサポートするときの災害対応のてびき作成等の周知に際し、広く市民に情報を発信するため、SNS等を活用しました。
SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活福祉課において、令和元年度の監査委員監査で未措置となっていた項目について着手し、遺留金において適切な保管の改善に努めるなど、局全体で未措置項目の解消に取り組みました。 ● 障がい福祉課及びこども家庭課において、定期監査の指摘事項を受け、適正な事務処理を行うための再発防止策を検討しました。
監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、地域担当及び所属の協働推進員研修に参加し、内容について課内で共有することで、地域との協働の意識を向上させることができました。
協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 保健医療政策課において、時間外勤務に当たっては、業務内容や時間外勤務の理由を明確にした上で必要な場合のみ実施しているほか、朝礼でノー残業デーの周知を行いました。また、事務の効率化、スリム化を意識することで、時間外の縮減に取り組みました。
時間外勤務の縮減	

環境局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	2 件		
(取組状況)		▶(目標達成度)	
実施済	2 件	※ A:80%~100%以上	1 件
着手済	0 件	※ B:60%~80%未満	0 件
未着手	0 件	C:60%未満	1 件
中止	0 件		1 件
未到来	0 件		1 件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	50 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
2-(2)	南部クリーンセンターに搬入された家具のうち、使用に耐えられるものを清掃、補修することで、60点の家具を無償譲渡することができました。今後も、譲渡可能な家具については、地域情報サイト「ジモティー」への掲示を利用し、市民の利便性を図りながら譲渡を継続していきます。	再生家具の 譲渡点数:60点 抽選回数:3回 (目標:譲渡点数60点、 抽選回数4回)
実施項目		
再生家具の無償譲渡の 拡充		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
4-(1)	脱炭素型ライフスタイル推進リーダー養成講座の実施回数を前年の5回から16回に増やした結果、登録者数は34人増加しましたが、目標数値に到達することはできませんでした。
実施項目	
ゼロカーボンシティに 係る取組の推進	脱炭素型ライフスタイル推進リーダーが地域で担う役割を具体化するなど、制度を見直し、登録者数を増やしつつ、実行性のある事業展開に努めます。

取組実績等

<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを活用し、各種申請やイベント参加申込の受付処理について、業務改善に取り組みました。
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームやWeb会議システムの活用によって業務改善に取り組むと同時に、情報セキュリティに関しての知識を深め、情報リテラシーを高めていく必要があります。
<p>今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 業務改革に終わりはないため、ICT技術等を活用し継続的に業務改善に取り組むとともに、情報セキュリティの意識向上に努めます。

環境局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ●「高松ふれあいクリーン事業」について、外部評価の意見を踏まえ、廃止しました。
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ●見直すべき補助金等はありませんでした。
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ●環境総務課において、環境学習主催講座の参加申込に関し、従来の電話・メール・FAXに加えて、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームでの受付を追加し、集計等の業務を効率化に取り組みました。 ●ゼロカーボンシティ推進課において、事業系一般廃棄物減量等計画書や地球にやさしいオフィス・店の取組状況報告書の受付に関し、従来の郵送・メールに加えて、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームでの受付を追加し、集計等の業務を効率化に取り組みました。 ●環境指導課において、廃棄物関係の報告書等の受付に関し、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームによる受付を行うとともに、提出された報告書等の処理についてAI-OCRを活用し、業務の効率化を図りました。 ●環境業務課において、「たかまつごみ出しサポート事業」(実証実験)の登録申請に関し、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームによる受付を開始しました。 ●環境施設対策課において、業務委託に伴う受託事業者との打合せについて、Web会議システムを活用し、効率的な事務の執行を図りました。
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ●適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
実施項目 シティブロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ●各所属において、利用者に分かりやすいホームページとなるよう、更新を行いました。
実施項目 ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要) ●南部クリーンセンターにおいて、再生家具の無償譲渡事業の実施に際し、地域の情報サイト「ジモティー」に情報を掲載し、広く市民に情報を発信しました。
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要) ●環境業務課において、平成30年度監査で意見事項となった項目について、協議等を進め、解消に向けて取り組みました。 ●環境施設対策課において、令和6年度監査で指摘事項となった項目について、適正な契約事務手続きのための改善に努めました。
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要) ●環境総務課において、海ごみ問題等に取り組む市民団体が男木島で環境学習イベントを開催するに当たり、市との共催事業として位置付け、会場の調整や参加者募集チラシの作成などの支援を行うとともに、地元コミュニティ協議会やPTAへの仲介なども行いました。 ●環境総務課において、環境学習主催講座の中のメニューとして、コミュニティ協議会や地域の各種団体等が行っている環境分野の取組に焦点を当てるとともに、キーパーソンを講師として招くことで、それぞれの取組の情報発信を行いました。また、それらの活動が持続可能な地域活動となるように、行政分野における支援を行いました。
実施項目 協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要) ●局内他課への応援業務を実施したほか、各所属において課内の連携強化を図り、時間外勤務の縮減に努めました。
実施項目 時間外勤務の縮減	

創造都市推進局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	7 件		
(取組状況)		→目標達成度	
実施済	6 件	※ A:80%~100%以上	6 件
着手済	1 件	※ B:60%~80%未満	1 件
未着手	件	C:60%未満	件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
2-(2) 実施項目	高松市美術館及び塩江美術館について、一般的にも人気のある特別展を複数開催したことに加え、エントランス展示等の様々なイベントを開催したことによって、世代性別を問わず集客があったほか、効果的な広報、商店街等を始め、地域や学校との連携などに努めることで、利用者数が数値目標値及び前年度実績を大きく上回ることができました。	高松市美術館及び塩江美術館の利用者数 266,961人 (目標: 169,000人)
高松市美術館及び塩江美術館の利用率等の向上		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	—
実施項目	—
—	今後の取組み
	—

取組実績等

成果

- 観光施設の在り方について、「公共施設再編整備計画」等に基づき、観光施設の老朽化状況を把握し、効率性・経済性の観点から、今後の施設の在り方を検討することができ、塩江温泉郷宿泊数が数値目標値を上回ったほか、庵治太鼓の鼻オートキャンプ場の賃借料について効果額目標値を上回る収入を得ることができました。

課題

- 中小企業金融対策事業のうち、外部評価の検討結果を踏まえ、開業資金に代わる制度として、創業者等の資金調達を支援するため、利子の一部を補給する制度内容を含む、創業・スタートアップ関係の支援事業の制度設計を進める必要があります。
- スポーツ施設の維持管理について、厳しい財政状況と施設の老朽化が進行していく中で、計画的に施設・設備の更新を行い、施設の長寿命化を図るため、引き続き、長寿命化計画の策定に取り組む必要があります。

今後の取組み

- 中小企業等のニーズを把握し、時代に即した制度見直しを行うとともに、創業者の創業直後の負担が軽減されるよう、他機関が実施している既存の創業融資を受けた場合に、利子補給等を行うなどの新たな支援策について、検討・制度設計を進めていきます。
- 引き続き、各スポーツ施設の調査業務を行い、長寿命化計画の策定を進めていくほか、計画的に修繕等を行っていきます。

創造都市推進局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 土地改良課において、地域ぐるみで農地・水保全の共同活動・向上活動を行う活動組織に支援を行う多面的機能支払事業を推進し、新たな取組団体の確保を行うことにより、事業の効率化を図りました。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な補助金等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業振興課において、社会状況の変化や事業者のニーズを踏まえた新たな中小企業向けの補助制度の創出に当たり、既存の補助金の見直しやスクラップを行いました。 ● 企業立地推進課において、本市への進出を検討している企業に対する支援制度について、制度開始後3年が経過するため、ニーズ調査等を踏まえた制度の見直しを図りました。 ● 文化財課において、讃岐国分寺史跡まつりに係る補助金の内容を見直し、補助金額の削減を行いました。
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目 ICT等を活用した業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、各種調査に対する回答やイベントの参加申込み等をオンラインでできるようにすることで、市民の利便性の向上及び業務の効率化を図りました。 ● 各所属において、事業者との打合せや関係者との協議にWeb会議システムを活用することで、旅費等、移動にかかるコストや時間の削減に努めました。また、無線LAN設備の拡充や既存のアプリケーションソフトの充実に取り組みむことにより、施設利用者の利便性の向上や事務負担の軽減を図りました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 シティプロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業振興課において、47都道府県地域産品セレクトショップ「アナザー・ジャパン」において、「アナザー・高松漆芸王国から届く、香川漆器」を開催し、特産品振興・観光振興の両面から、本市の魅力等のPRを行いました。 ● 企業立地推進課において、政策課東京事務所と連携した取組として、企業誘致関連イベントでのブースを出展するなど、大都市圏を中心とした情報通信関連施設等の誘致活動を行いました。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目 ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業振興課において、ホームページの「事業者の方へ」について、利用者にとって分かりやすいホームページとなるよう更新を行いました。 ● 土地改良課において、決壊した場合に影響が大きいため池について、浸水想定区域図と、避難経路や避難場所を示したハザードマップを掲載するなど、ため池防災関連を充実させました。 ● 市場管理課において、市場活性化の取組を積極的に発信するため、ホームページにおいて、関連商品売場棟へ出店している店舗の情報や施設に施されている壁画アート作品の紹介等を行いました。また、高松市中央卸売市場運営協議会との連携・協力の下、運用している市場のブランドサイト『Takamatsu Sea & Sun Market』及びECサイトの『Takamatsu Sea & Sun Market Online Store』により、店舗の情報や市場に集まる旬の食材等をタイムリーに紹介するとともに、市場で取り扱っている商品を一般の方にも手軽に購入していただける環境を整えました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目 SNS等による戦略的広報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、イベント開催時には、ホームページでの周知だけでなく、公式LINEで登録者に直接案内を行うほか、創造都市推進局のフェイスブック、インスタグラムを活用し、実施事業の取組について広く周知、発信を行いました。 ● 競輪場事業課において、高松競輪の開催状況などをSNSに掲載し、競輪事業の収益確保につなげました。 ● 市場管理課において、市場活性化の取組を積極的に発信するため、高松市中央卸売市場運営協議会との連携・協力の下、インスタグラムを開設しており、市場で開催するイベント情報や関連商品売場棟(うみまち商店街)へ出店している店舗の情報、市場に集まる旬の食材の写真等を積極的に投稿しました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目 監査結果に対する未措置項目の解消	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業振興課において、平成29年度の監査委員監査で未措置となっていた項目について着手し、補助金等のチェック体制を構築するなど、局全体で未措置項目の解消に取り組みました。
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 協働推進意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業振興課において、香川県よろず支援拠点、国、県等の行政機関や金融機関などで構成する「よろず連絡会」において、各団体の取組やセミナーなどに関する情報交換を行うことで、創業支援や中小企業・小規模事業者支援などの情報の周知啓発を図りました。 ● 土地改良課において、地域住民等と協働で用途地域内のため池の草刈り等を行う「ため池守り隊」市民活動事業を推進しました。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 時間外勤務の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ● 各所属において、ノー残業デーを設定し、令和5年度と比較して、時間外勤務時間数の縮減に努めました。 ● 各所属において、特定の職員に業務が集中しないよう、業務分担の見直しや改善に取り組み、業務の平準化を図りました。

都市整備局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	10 件		
(取組状況)		→目標達成度	
実施済	6 件	※ A:80%~100%以上	9 件
着手済	4 件	※ B:60%~80%未滿	1 件
未着手	件	C:60%未滿	件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
4-(3)	本事業は、社会実験として駅前広場など公共空間を民間事業者に開放し、にぎわいの創出を図るものです。この社会実験では、民間事業者が参入しやすくなるよう、行政手続きの簡素化を行ったほか、新聞記事への掲載など、周知・啓発を徹底したことにより、参画者団体数は、数値目標値を大きく上回ることができました。	社会実験の参画者数 47団体 (目標:12団体)
実施項目		
サンポートエリアの公共空間開放に向けた利活用の推進		

目標達成度がかなり下回っている(60%未滿)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	
実施項目	—
—	今後の取組み
	—

取組実績等

<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「放置自転車等対策事業」については、中央商店街クリーン作戦などによる放置自転車対策に関する周知・啓発を行ったことにより、放置自転車禁止区域における警告札貼付件数について、目標値の9,690件に対し、実績値は6,306件となり、放置自転車が減少しました。 ● 公共下水道が使用できるようになった区域における未接続の世帯に対し、接続依頼文の郵送を行ったほか、広報たかまつなど、その周知・啓発を行ったことなどにより、接続率が前年度より0.3ポイント上昇し、目標値の93.4%を達成しました。
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「公共交通空白地域の解消」については、公共交通空白地域における移動手段を確保していく上で、現行の補助制度だけでは対応が困難な状況となっています。
<p>今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティバスの運行支援やタクシーを活用した新しい交通モードとなるバタクスの水平展開など、公共交通空白地域における移動手段の確保のほか、タクシー助成事業等の福祉施策による移動支援など、様々な施策を組み合わせながら、市域全体の移動をデザインすることにより、市民の足の確保に努めます。

都市整備局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	● 道路整備課において、予算化、執行の各段階について、事業の必要性を再検討し、事業内容を精査することで、事業費の削減、抑制に努めました。また、実施に当たっては、効率的かつ効果的に事業が進捗するよう、事業スケジュールを綿密に計画し、取り組みました。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	● 市営住宅課において、施設整備だけでなく、設備面での国の補助金活用を見直し、実施しました。
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	● 各所属において、局長事前レクチャーなど各種会議において、会議参加者がパソコンを持ち寄って資料を閲覧することにより、印刷物作成経費の削減に努めました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 シティプロモーション の推進	● 都市計画課において、滞在型観光に資する「夜間景観ガイドライン」の策定に着手しました。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目 ホームページの充実	● 道路整備課において、都市計画道路事業や橋りょう長寿命化事業、自転車利用環境整備事業等について事業の進捗状況を掲載するなど、ホームページ内容の充実を図りました。 ● 公園緑地課において、中央公園再整備事業の進捗状況を掲載、意見箱の設置について周知・回答するなど、ホームページ内容の充実を図りました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	● 都市計画課において、「高松市都市計画マスタープラン」等のパブリックコメントの実施について、市のSNSを利用し、情報発信を行いました。 ● 下水道業務課において、公共下水道接続について、フェイスブックなどのSNSを活用し市民への幅広い広報発信を実施しました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	● 交通政策課において、令和元年度及び令和5年度の監査で未措置となっていた項目について措置を行い、適正な事務処理に努めています。 ● 市営住宅課において、監査結果で指摘された未措置項目について、問題点を精査し、その解消に向けて取り組んでいます。
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 協働推進意識の向上	● 建築課において、協働推進員を通じて、地域コミュニティ協議会の会議に参加しました。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 時間外勤務の縮減	● 市営住宅課において、ノー残業デー(水曜日)には定時退庁を推奨するとともに、時差出勤を積極的に活用するなど、業務の効率化を図りました。 ● 南部土木センターにおいて、令和5年度と比較して、大雪注意報の発令による待機業務が増加しましたが、業務の効率化を図ることで、時間外勤務数が約5%減少しました。

消防局

(実施項目数)	4 件		
(取組状況)		▶(目標達成度)	
実施済	2 件	※ A:80%~100%以上	2 件
着手済	2 件	※ B:60%~80%未満	2 件
未着手	件	C:60%未満	件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	効果額等
1-(3)		
実施項目		
消防施設維持管理の適正化	① 消防局において定める常備及び非常備消防車両の更新基準に基づき、損耗状況等による適切な調整により負担の平準化にも配慮しながら、常備車両7台及び非常備車両3台を更新しました。 ② 消防水利の整備について、市街地等の地域の特殊性を踏まえた見直しを行いつつ、既存水利の充足率等にも配慮し、46基の消火栓を整備しました。	① 消防車両の更新 10台 ② 消火栓の整備 (新設・更新) 46基 (目標:①7台、 ②64基)

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
—	
実施項目	—
—	今後の取組み
	—

取組実績等

成果 <ul style="list-style-type: none"> ● 消防屯所整備計画の推進について、消防屯所の適正配置並びに消防力の平準化を図るため、計画に基づき、前田分団第1部消防屯所及び庵治分団第4部新開消防屯所の建設工事に着手しました。 ● 応急手当普及啓発活動の推進について、応急手当普及員の養成に取り組むとともに、事業所や地域住民を対象とした、応急手当普及啓発活動の推進に努めました。令和6年度から日勤救急隊が発足したことで、より効果的で効率的な普及啓発活動の実施が可能となりました。
課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 応急手当普及啓発活動の推進のうち、「まちかど救急ステーション」事業の推進については、応急手当普及啓発活動(各種講習会の開催等)の際に、事業に対する働きかけを行いました。数値目標を達成できませんでした。
今後の取組み <ul style="list-style-type: none"> ● 消防屯所整備計画の推進について、前田分団第1部消防屯所及び庵治分団第4部新開消防屯所の建設工事について、引き続き進捗管理を行うとともに、屋島分団屋島中消防屯所の建設に着手するほか、新たな消防屯所整備計画について検討します。 ● 応急手当普及啓発活動の推進のうち、「まちかど救急ステーション」事業の推進については、機会をとらえて事業に対する働きかけを行います。

消防局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 予防課において、利用者の利便性を考慮して、従来の紙ベースによる届出等に加えて、電子でも届出等が行えるように事務事業の見直しを実施しました。
全庁的な事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 予防課において、高松市女性防火クラブ連絡協議会補助金及び高松市幼年少年消防クラブ連絡協議会補助金について、段階的に事業支援型へ移行を進め、補助金等の見直し方針に従い見直しに向けた取組を行いました。
全庁的な補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 予防課において、危険物規制に係る申請・届出等について、令和7年4月1日からLGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームで受付ができるよう整備するとともに、現在「ぴったりサービス」で受け付けている火災予防分野の申請・届出等についてもLGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームに統一し、住民サービスの向上及び業務の効率化を図りました。
ICT等を活用した業務の効率化	● 消防防災課において、開発協議に関する申請及び各種救急講習の申し込みについて、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを活用した電子申請を実施し、住民サービスの向上及び業務の効率化を図りました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 総務課において、女性消防吏員活躍推進モデル事業(総務省)の一環として企画した女性限定の職業体験イベント「高松市消防局1dayインターンシップ」の開催に際し、参加者の募集について、移住促進も踏まえた上で高松市東京事務所に協力を依頼し、リーフレットの設置やSNSへの掲載を行いました。
シティプロモーションの推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、市民が必要とする情報や関心がある消防の話題にアクセスしやすくなるようレイアウト等を見直すなど、ホームページの改修を行いました。
ホームページの充実	● 各所属において、新しい情報を速やかにホームページに掲載し、市民に対して情報を発信しました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、季節の話題やイベント等、必要に応じてSNSを活用し、市民に対して情報を発信しました。
SNS等による戦略的広報発信	● 総務課において、女性消防吏員活躍推進及び消防団員募集に係る動画を製作し、ホームページやSNSに掲載するとともに、商店街や市役所、防災合同庁舎に設置のデジタルサイネージにて放映し、市民に対して情報を発信しました。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 情報指令課において、令和元年の包括外部監査において意見をいただいた「外国人への制度周知方法について(多言語対応通訳サービス)」については、ホームページに記載する等の対応をしました。また、令和2年度の包括外部監査において意見をいただいた「救急出動についてのトリアージ等」についても、情報指令課で検討したため、今後、措置通知を出す予定です。
監査結果に対する未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 予防課において、地域の消防団員の写真を掲載した火災予防週間のポスターを作成するなど、地域と協働した広報活動を行いました。
協働推進意識の向上	● 予防課において、所属担当協働推進員が、市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、協働について啓発を図りました。 ● 消防防災課において、協働推進員を通じて、協働研修の内容や活用方法等について周知しました。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、毎週水曜日をノー残業デーに設定し、その励行及び時差出勤の推進や、業務の効率化に積極的に取り組み、時間外勤務の縮減に努めました。
時間外勤務の縮減	

病院局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	2 件		
(取組状況)		※ A:80%~100%以上 ※ B:60%~80%未満 C:60%未満	
実施済	2 件		2 件
着手済	件		件
未着手	件		件
中止	件		件
未到来	件	件	
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
1-(3)	「塩江道の駅エリア整備事業」として地域振興施設と一体的に整備してきましたが、開業時期に遅れが生じたことに加え、地域振興施設の整備方針の見直しと工事の入札不調等により更なる開業時期の延期リスクがあることから、附属医療施設の整備方針を変更しました。	-
実施項目		
附属医療施設(塩江分院)の整備		

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
-	
実施項目	-
	今後の取組み
-	-

取組実績等

成果 <ul style="list-style-type: none"> ● 塩江道の駅エリア整備事業として地域振興施設と一体的に整備してきましたが、開業時期に遅れが生じたことに加え、地域振興施設の整備方針の見直しと工事の入札不調等により更なる開業時期の延期リスクがあることから、附属医療施設の整備方針を変更しました。 ● 旧高松市民病院においては、残置物処理は完了し、引き続き土壌汚染状況調査については、地歴調査を行い概況調査に移行、7年度も継続することとしています。また、塩江分院においては、整備方針の変更に伴い、7年度から建物解体設計に取り掛かるほか、旧高松市民病院、香川診療所においては、サウンディング調査の実施に向け準備しています。
課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 附属医療施設の整備方針の変更に伴う開業時期の延期リスクがあります。 ● 旧高松市民病院等の建物内への侵入等へのリスクに対して、適切な管理が必要です。
今後の取組み <ul style="list-style-type: none"> ● 開業時期の延期リスクの低減に取り組みます。 ● 引き続き、保有建物の適切な管理に努めます。

病院局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ● 各所属において、予算編成過程や事業実施の段階で、事業の必要性や効果等を検証するとともに、経費の削減・抑制に努めるなど、事務事業の見直しに取り組みました。
実施項目 全庁的な事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等はありませんでした。
実施項目 全庁的な補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
実施項目 ICT等を活用した業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
実施項目 シティプロモーションの推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ● 各所属において、利用者にとって親しみやすく分かりやすいホームページとなるよう、更新、充実に努めました。特に、医事課においては、情報提供の最重要手段の一つとして積極的に活用するために、画一的で無機質な印象を与えることがないように、医師、看護師等多職種のスタッフにも協力を求めるとともに、ページ更新や新規作成に当たっては、必要に応じて専門業者に外注するなど、メンテナンスにも配慮して、より高い効果が得られるよう、掲載内容やレイアウト等を随時見直し、新鮮な情報の提供・発信に取り組みまし
実施項目 ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要) ● 医事課において、SNSの特徴を踏まえた上で、フェイスブックやインスタグラムでの広報を行い、市民に対して情報を発信し、市立病院への理解促進を図りました。
実施項目 SNS等による戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要) ● 経営企画課において、令和5年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、一部の改善に努めました。
実施項目 監査結果に対する未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要) ● 各所属において、協働推進員を通じて地域コミュニティ協議会から提供された情報について周知しました。
実施項目 協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要) ● 令和6年4月からの医師の時間外勤務上限規制について、面接指導実施体制を構築するとともに、医師の自己研鑽の考え方を整理し、院内に周知しました。
実施項目 時間外勤務の縮減	

教育局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	4 件		
(取組状況)		→目標達成度	
実施済	1 件	※ A:80%~100%以上	2 件
着手済	3 件	※ B:60%~80%未満	1 件
未着手	件	C:60%未満	1 件
中止	件		件
未到来	件		件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	75 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
実施項目	不登校対策事業の拡充について検討した結果、令和7年度下半期から、教育支援センターにおいて、新たに小学校低・中学年支援教室及び少人数支援教室を開設するとともに、アウトリーチ支援を行う予定としています。	
不登校対策事業		—

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
2-(2)	ハイブリッド型講座の開催1回にとどまりました。
実施項目	
新たな手法を活用した学びの推進	今後の取組み ハイブリッド型の講座の開催増に取り組むとともに、電子黒板を活用した講座の開催に取り組めます。

取組実績等

成果	<ul style="list-style-type: none"> ●「新たな手法を活用した学びの推進」については、オンラインと対面を組み合わせたハイブリッド型講座の開催に取り組めました。 ●「教育ICT整備・活用の推進」については、研修やICT支援員及びICTサポートスタッフの配置、各学校での実践紹介等により、教員のICT活用能力の向上に努めたことで、一人一台端末等を活用した授業は年々増加してきています。 ●「不登校対策事業」については、不登校対策事業の拡充について検討した結果、令和7年度下半期から教育支援センターにおいて、新たに小学校低・中学年支援教室及び少人数支援教室を開設するとともに、アウトリーチ支援を行う予定としています。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ●「新たな手法を活用した学びの推進」については、ハイブリッド型講座の開催1回にとどまり、生涯学習センターのデジタル化した講座等の開催割合が目標達成度を下回りました。
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●「新たな手法を活用した学びの推進」については、ハイブリッド型の講座の開催増に取り組むとともに、電子黒板を活用した講座の開催に取り組めます。 ●「教育ICT整備・活用の推進」については、今後、教員研修等とおして、授業で一人一台端末を更に高い頻度で活用することを促すとともに、端末持ち帰り本格運用を推進してICT活用の日常化を図っていきます。

教育局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	● 少年育成センターにおいて、ホームページで、センターの取組とともに、悩みを抱えた人たちのために「こどもスマイルテレホン」や、いじめや不登校に関する相談電話などの電話窓口の紹介を行いました。なお、「こどもスマイルテレホン」が令和6年度末で事業を終了し、引き続き、来所や一般電話による少年相談を継続していくことを周知しています。
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	● 少年育成センターにおいて、高松市青少年健全育成市民会議(市民会議)と高松市少年育成委員連絡協議会(育連協)の両団体に対し団体育成・運営支援型補助金等を交付していましたが、ともに事務局を少年育成センターに置き、イベントを始め、理事会、広報啓発用品の作成等を合同で行うなど、両団体の事務内容の大部分で重複が見受けられたため、令和6年度末をもって育連協の事務を整理し、市民会議に統合し補助金を一本化しました。
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	● 学校教育課において、これまで紙ベースで提出されていた各学校の申請書や調査票を、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを活用することで、用紙削減と業務負担の軽減に努めました。
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 シティプロモーション の推進	● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目 ホームページの充実	● 高松第一高等学校において、学校のホームページをリニューアルし、学校行事等の情報発信を行いました。 ● 中央図書館において、図書館情報システムの再構築に併せて、利用者にわかりやすい図書館ホームページへリニューアルを行いました。 ● 学校教育課において、ホームページの更新により、常に最新の情報の提供を図りました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	● 生涯学習センターにおいて、開館20周年となる令和4年5月から、Instagram「イクゼマナビカン!!」を開始することにより、「広報高松」や当センター情報誌「まなびかんづめ」と合わせて、幅広い年齢層への広報に努めています。
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	● 高松第一高等学校において、平成元年度、13年度の監査で未措置となっていた項目について着手し、指摘事項の改善に努めました。
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目 協働推進意識の向上	● 適宜取り組むこととしておりますが、令和6年度に実施した項目はありません。
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目 時間外勤務の縮減	● 適宜取り組むこととしておりますが、令和6年度に実施した項目はありません。

監査委員事務局

令和6年度の取組実績評価(局評価)

(実施項目数)	1 件		
(取組状況)		→(目標達成度)	
実施済	1 件	※ A:80%~100%以上	1 件
着手済	0 件	※ B:60%~80%未満	0 件
未着手	0 件	C:60%未満	0 件
中止	0 件		0 件
未到来	0 件		0 件
【実施・着手率】	100 %	【達成率】※の割合	100 %

特に成果を挙げた実施項目

基本方針・項目分類	実施内容(概要)	実績等
2-(4)	監査結果に対する措置強化週間(フォローアップウイーク)を設定し、措置の進捗状況確認や措置文案作成等に係る個別相談などを行いました。	
実施項目		
監査結果に対する未措置項目の解消		-

目標達成度がかなり下回っている(60%未満)実施項目

基本方針・項目分類	下回った理由
-	
実施項目	-
	今後の取組み
-	-

取組実績等

<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 監査結果に対する措置強化週間(フォローアップウイーク)を設定し、措置の進捗状況確認や措置文案作成等に係る個別相談などを行った結果、令和6年度未措置率(監査委員監査)が前年同期と比べ、2.8ポイント上昇しました。(監査委員監査:令和5年度末92.2%、令和6年度末95.0%(↑2.8ポイント))
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 措置率は上昇していますが、意見を付された事項への対応は先送りとなる傾向が見られ、平成27年度監査委員監査の監査結果(意見)に対して、未だに未措置項目があることから、更なる解消に向けた取組が課題であると考えています。
<p>今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、措置の進捗状況確認を行うとともに、措置文案作成等に係る個別相談を行い、未措置項目の解消に取り組みます。

監査委員事務局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ● 法令・制度の改正に合わせて、監査基準や業務マニュアルの更新等を行い、監査業務の質の向上に努めました。
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等は、ありませんでした。
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ● 例月現金出納検査等に係る議事録作成に当たり、AI議事録サービスを引き続き活用することにより、業務の効率化に努めました。
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
実施項目 シティプロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ● 定期監査等の監査結果や監査結果に対する措置通知などの公表のほか、監査に関する情報を分かりやすくまとめて掲載するなど、市民等へ充実度の高い情報発信に努めました。
実施項目 ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要) ● ホームページによる情報発信を行っているため、その他の情報発信は実施していません。
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要) ● 監査結果に対する措置強化週間(フォローアップウィーク)を設定し、措置の進捗状況確認や措置文案作成等に係る個別相談などを行い、未措置項目の解消に取り組みました。
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要) ● 監査課において、協働推進員研修に参加し、内容について課内で共有することで、地域との協働の意識向上に努めました。
実施項目 協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要) ● 効率的な業務の遂行により、時間外勤務の縮減に努めました。
実施項目 時間外勤務の縮減	

選挙管理委員会事務局
 全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-① 実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	実施内容(概要) ● 各担当ごとに作成している選挙事務マニュアル及び、全体の主要事務日程表の確認を行い、適正に選挙を管理執行できるよう、適宜見直しを行いました。
基本方針・項目分類 1-(2)-② 実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等はありませんでした。
基本方針・項目分類 2-(1)-③ 実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	実施内容(概要) ● 令和6年度衆議院議員総選挙に係る個人演説会会場の施設利用調査や投票所の利用に係る調査及び啓発活動のアンケートについて、LGWAN対応の自治体向け申込みアンケートフォームを利用して行いました。
基本方針・項目分類 2-(3)-① 実施項目 シティプロモーション の推進	実施内容(概要) ● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
基本方針・項目分類 2-(3)-② 実施項目 ホームページの充実	実施内容(概要) ● 令和6年度衆議院議員総選挙の際に、これに関する特設ページを別途作成し、分かりやすい情報発信に努めました。 ● 選挙制度、選挙啓発に関する情報や過去の選挙記録などを分かりやすくまとめ、随時ホームページに掲載することにより、日頃からの情報発信にも努めました。
基本方針・項目分類 2-(3)-③ 実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	実施内容(概要) ● 令和6年度衆議院議員総選挙の際に、投票率向上のため、エックスで投票の呼びかけを行いました。 ● 選挙啓発ポスター展の開催についてSNSを使って周知しました。
基本方針・項目分類 2-(4)-① 実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	実施内容(概要) ● これまでに実施された監査の結果に対する未措置項目はありません。
基本方針・項目分類 3-(2)-① 実施項目 協働推進意識の向上	実施内容(概要) ● 適宜取り組むこととしておりますが、令和6年度に実施した項目はありません。
基本方針・項目分類 3-(3)-① 実施項目 時間外勤務の縮減	実施内容(概要) ● 令和6年度は衆議院議員総選挙の実施により、10月を中心に時間外勤務が多く発生しましたが、それ以外の期間について、時間外勤務の縮減に努めました。

農業委員会事務局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ● 法令・制度の改正に合わせて、手続事務に関する審査基準や事務処理要領の更新を行い、適正な農業委員会業務の実施に努めました。
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等はありませんでした。
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ● 農業DXの推進に向けて、現地調査用の農業委員会タブレット端末や全国共通の農地台帳システム(農業委員会サポートシステム)のデータを活用した現場対応に努めました。
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ● 適宜検討していますが、令和6年度においては該当する取組がありませんでした。
実施項目 シティプロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ● 農地の売買、贈与、貸借等の許可事務の流れなどについて、利用者にわかりやすいホームページとするように努めました。
実施項目 ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要) ● 年2回「農業委員会だより」を発行するなど、情報発信に努めました。
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要) ● これまでに実施された監査の結果に対する未措置項目はありません。
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要) ● 農政課において、協働推進員研修に参加し、その内容について課内で共有することにより、地域との協働の意識向上に努めました。
実施項目 協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要) ● 効率的な業務の遂行により、時間外勤務の縮減に努めました。
実施項目 時間外勤務の縮減	

市議会事務局

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 開かれた議会を目指すため、本会議のインターネット配信等の対応を行っているほか、小さな子供連れの保護者が本会議を傍聴している間、利用可能な無料の託児サービスを令和4年3月議会から開始しました。
全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 見直すべき補助金等はありませんでした。
全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、ペーパーレス会議システムを活用し、タブレット端末の利用によるペーパーレス化の推進に鋭意努めました。また、議員同士や事務局とのコミュニケーションツールとしてもタブレット端末を活用し、双方向の円滑な情報伝達や災害発生に関連する情報共有などに努めました。
ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 全国市議会議長会役員会の本市開催に際しては、本市の魅力発信のため、各種パンフレットを参加者に配布しました。
シティプロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、利用者に分かりやすいホームページとなるよう、更新を行いました。
ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、議会や議会広報誌の発行に関連する情報発信に際し、フェイスブックでの広報を行うなど、広く市民に情報を発信できるよう努めました。
SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要)
実施項目	● これまでに実施された監査の結果に対する未措置項目はありません。
監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、協働推進員を通じて地域コミュニティ協議会から提供された情報について周知しました。
協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要)
実施項目	● 各所属において、時間外勤務の縮減に努め、年間360時間以上の時間外勤務を行った職員はいません。
時間外勤務の縮減	

出納室

全局共通取組項目実施状況

基本方針・項目分類 1-(2)-①	実施内容(概要) ● 対象となる事業はありませんでした。
実施項目 全庁的な 事務事業の見直し	
基本方針・項目分類 1-(2)-②	実施内容(概要) ● 見直すべき補助金等はありませんでした。
実施項目 全庁的な 補助金等の見直し	
基本方針・項目分類 2-(1)-③	実施内容(概要) ● 適宜検討はしていますが、令和6年度に実施した業務はありません。
実施項目 ICT等を活用した 業務の効率化	
基本方針・項目分類 2-(3)-①	実施内容(概要) ● 該当はありませんでした。
実施項目 シティプロモーション の推進	
基本方針・項目分類 2-(3)-②	実施内容(概要) ● 該当はありませんでした。
実施項目 ホームページの充実	
基本方針・項目分類 2-(3)-③	実施内容(概要) ● 該当はありませんでした。
実施項目 SNS等による 戦略的広報発信	
基本方針・項目分類 2-(4)-①	実施内容(概要) ● これまでに実施された監査の結果に対する未措置項目はありません。
実施項目 監査結果に対する 未措置項目の解消	
基本方針・項目分類 3-(2)-①	実施内容(概要) ● 協働推進員を通じて地域における協働推進意識の向上を図りました。
実施項目 協働推進意識の向上	
基本方針・項目分類 3-(3)-①	実施内容(概要) ● ノー残業デーを設定し、時間外勤務の縮減に努めました。。
実施項目 時間外勤務の縮減	

3 プロジェクト進行管理制

保険給付費適正化プロジェクトチーム

基本情報

基本方針 項目分類	1-(2) 財源の重点的・効果的な配分	実施項目	保険給付費適正化
事務局	国保・高齢者医療課		
関係課	長寿福祉課、介護保険課、地域包括支援センター、健康づくり推進課、政策課、協働コミュニティ推進課、産業振興課		

取組内容(計画策定時)

増大する国民健康保険及び介護保険に係る保険給付費の適正化について、関係課が連携を強化し、効率的・効果的に集中して取り組むため、引き続きプロジェクトチームを設置し、次の事務・事業を行います。

- ①保険給付費の実態に関する分析
- ②保険給付費の適正化に関する計画の見直し及び検証
- ③計画に基づく生活習慣病対策を中心とした各種保健事業等の実施
- ④保険給付費の適正化に関する周知啓発等

実施工程(計画策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
<ul style="list-style-type: none"> ▶保険給付費の実態分析 ▶計画の実施・評価 ▶周知啓発活動 		<ul style="list-style-type: none"> ▶適正化計画の中間見直し 	

数値目標値及び実績値

数値目標	健康寿命と平均寿命の差 【R4実績値】男性1.6年、女性3.4年 ※低い方が望ましい指標			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	男性1.5年 女性3.3年	男性1.5年 女性3.3年	男性1.5年 女性3.3年	男性1.4年 女性3.2年
実績値	男性1.9年 女性4.1年			

取組実績

目標達成度	B:60%~80%未満
成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度は、高松市保険給付費適正化プロジェクトチームを活用することで関係部局と連携し、第2期高松市データヘルス計画の最終評価を実施するとともに、第3期高松市データヘルス計画(以下、「計画」という。)に基づく各種保健事業を実施しました。 ● 主な個別事業としては、新規事業として高血圧症及び脂質異常症受診勧奨事業、食生活についての講話と骨密度測定を含む骨粗しょう症予防教室を実施したほか、高齢者の自宅での継続的な運動習慣獲得を目的とした「元気アップ教室」を開催しました。また、関係課が開催する健康づくりに関する各種健康教室等で84回1,733人啓発し、医療費の適正化や財政状況の理解を求めました。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度における健康寿命と平均寿命の差(実績値)は、男性1.9年(目標達成率73.3%)、女性4.1年(目標達成率75.7%)となり、目標を達成できませんでした。また、主な個別事業のうち、特定健康診査受診率について、令和6年度の速報値(7年4月時点)は43.5%であり、計画の目標値である45%を達成できなかったほか、令和5年度の特定保健指導実施率は27.6%と、前年度比4.1ポイントの増加となりましたが、市町村国保(全体)の目標値である60%は達成できませんでした。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、高松市保険給付費適正化プロジェクトチームを活用することで関係部局と連携し、計画に基づく各種保健事業の実施・評価に取り組み、保険給付費の上昇抑制を図ります。

基本情報

基本方針 項目分類	1-(3) ファシリティマネジメントの推進	実施項目	ファシリティマネジメントの推進
事務局	財産経営課(ファシリティマネジメント推進室)		
関係課	公共・公用施設等の建築物を保有・維持管理している全課(ただし、国の指針に基づき進められている土木・インフラ系施設部門等は除く)、政策課、財政課、建築課		

取組内容(計画策定時)

平成27年度に策定した「高松市公共施設有効活用・再配置等方針」に基づき、公共施設の複合化や統廃合、規模の見直し等を行うとともに、老朽化した施設は廃止、民間の運営が適当な施設は売却するなど、公共施設の総量削減や配置の見直しを進めます。
また、インフラ系施設を含む公共施設等の長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化に取り組みます。

実施工程(計画策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
<ul style="list-style-type: none"> ▶公共施設再編整備実施計画(廃止・売却等)の策定 ▶PPP/PFI手法の導入に向けたサウンディング等の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ▶公共施設再編整備計画の見直し計画の策定 	

数値目標値及び実績値

数値目標	再編整備実施計画策定済みの施設数(全69施設) 【R4実績値】27施設 【R5実績】34施設			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	41施設	48施設	55施設	未定 (再編整備計画見直しのため)
実績値	37施設			

取組実績

目標達成度	A:80%~100%
成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設所管課との情報共有・情報提供を進めながら、再編整備実施計画の早期策定に向けた支援を行った結果、3施設において、再編整備実施計画を策定しました。(策定済37施設/全体69施設)
課題	—
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ● ファシリティマネジメントの取組効果の早期発現に向け、公共施設再編整備計画において廃止等の方向性を定めた施設については、実施計画の策定を進めつつ、計画の推進に向けた具体的な取組を検討します。

基本情報

基本方針 項目分類	2-(1) 利用者目線のDX化・業務改革	実施項目	デジタル化の推進
事務局	デジタル戦略課		
関係課	全課(メンバーは、庁内公募(推薦を含む)により選定された課長補佐級以下の職員、その他市長が必要と認めた市職員のうちから、市長が任命し、又は委嘱する。)		

取組内容(計画策定時)

分野ごとのタスクフォースを設置し、デジタル化に向けた庁内横断的な検討を行います。

実施工程(計画策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
▶分野ごとのタスクフォースを設置し、デジタル化に向けた庁内横断的な検討を行う。			

数値目標値及び実績値

数値目標	全体会及び分野別タスクフォース開催数 【R4実績値】19回 【R5実績値】20回			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	20回	20回	20回	20回
実績値	46回			

取組実績

目標達成度	A:80%~100%
成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 5つのタスクフォースを設置し、前例や現行制度、組織の縦割りにとらわれない検討を進めました。 ● 全体会合7回、分野別タスクフォース39回を開催し、対面形式で議論を進めていくとともに、自治体専用ビジネスチャットツールを活用し、メンバー同士が集まらずとも議論し合える環境・関係性を構築し、議論を深めました。 ● 行政財産シェアリングタスクフォースにおいて、民間事業者の提供するサービスを活用し、公用車の利用実態の把握と車両管理・運用の最適化に向けた公用車カーシェアリング実証事業を実施しました。
課題	—
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、分野ごとのタスクフォースを設置し、デジタル化に向けた庁内横断的な検討を行います。

基本情報

基本方針 項目分類	2-(1) 利用者目線のDX化・業務改革	実施項目	窓口DXの推進
事務局	デジタル戦略課		
関係課	人事課行政改革推進室、情報マネジメント課、納税課、市民税課、市民課、資産税課、国保・高齢者医療課、障がい福祉課、長寿福祉課、介護保険課、こども家庭課、こども保育教育課、生活衛生課		

取組内容(計画策定時)

多岐にわたる窓口業務の課題を整理し、窓口DXの検討、協議を行います。
 なお、令和6年度の実績報告を作成するに当たり、進捗度に応じて実施工程を見直し、数値目標を追加しました。

実施工程(計画策定時より、赤字追記)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
▶現状の課題整理 ▶先進自治体視察 ▶窓口のグランドデザインの検討・決定	▶様式変更・フロー改善などのアナログ改革 ▶ 対象窓口・事務の選定 ▶ ワンストップ窓口の検討 ▶ 窓口支援システム導入の検討		※状況変化により、赤字箇所を修正・追加

数値目標値及び実績値

数値目標	窓口BPRに取り組んでいる所属数			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	1	1	1	1
実績値	1	—	—	—

※状況変化により、赤字箇所を修正・追加

取組実績

目標達成度	A:80%~100%
成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年5月22日にプロジェクトチーム会議を開催し、窓口DXの今後の進め方について、関係課と情報共有を行いました。 窓口DXの先進自治体である兵庫県加古川市、埼玉県深谷市、福岡県北九州市及び鹿児島県鹿児島市の現地を視察し、窓口DXの推進のためには、窓口課が主体となりつつ、デジタル戦略課との役割分担を明確化した取組体制の構築の必要性や、窓口業務における継続的なBPRの有効性を知ることができました。現在は、窓口DX推進について、関連業務の多い市民課から着手し、段階的な他課への展開の検討を進めているところです。 市民課では、市民課職員が中心となり、執務室内の業務端末や作業機のレイアウト変更を実施するなど、アナログBPRに取り組み、業務効率化を図ることができました。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設再編整備計画の進捗管理に努め、実施計画未策定の施設所管課においては、施設の今後の利活用検討や関係者との調整に時間を要しています。 職員を対象としたデジタル人材育成のための研修等を継続的に実施することで、職員のデジタルリテラシーとスキルセットの向上を図ることが必要不可欠となっています。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 先進自治体の事例等を踏まえ、市民課をはじめとした窓口部門において、本市で目指したい窓口の姿を明確化した上で、BPR(業務フロー等の抜本的な見直し)を継続して実施し、システム構築を含む、最適なソリューションの導入を検討します。

基本情報

基本方針 項目分類	4-(1) 市民参画・協働の推進	実施項目	「高松市災害時要援護者支援に関する手引書」改訂等
事務局	地域共生社会推進課		
関係課	危機管理課、協働コミュニティ推進課、障がい福祉課、長寿福祉課、介護保険課、地域包括支援センター、健康づくり推進課、消防局予防課、消防防災課		

取組内容(計画策定時)

手引書に記載された福祉避難所の内容を具体化する「福祉避難所運営マニュアル」の作成及び作成後の同マニュアル改訂に当たっては、防災部門や地域、福祉避難所として活用する各施設などと協議、調整する必要があることから、所要の期間を要するため、関係課との役割分担を明確化し、作成したマニュアルをもとに研修や訓練などを行い、課題等について検討を行います。

実施工程(計画策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
 ▶「福祉避難所運営マニュアル」の改訂			

数値目標値及び実績値

数値目標	プロジェクトチーム開催数 【R4実績値】1回 【R5実績値】1回			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	1回	—	—	—
実績値	1回			

取組実績

目標達成度	A:80%~100%
成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度において、「高松市災害時要援護者支援に関する手引書」の内容修正を行うため、プロジェクトチーム会議を開催(1回)し、掲載情報の更新のほか、関係課からの意見を基に同手引書の一部改訂を行いました。 令和6年4月に「福祉避難所マニュアル」を作成しました。
課題	—
今後の取組	—

基本情報

基本方針 項目分類	4-(1) 市民参画・協働の推進	実施項目	地域共生社会の構築
事務局	地域共生社会推進課		
関係課	政策課、政策課地域活力推進室、広聴広報・シティプロモーション課、人事課、人事課行政改革推進室、納税課、市民税課、資産税課、協働コミュニティ推進課、牟礼総合センター、山田総合センター、仏生山総合センター、香川総合センター、勝賀総合センター、国分寺総合センター、人権・男女共同参画推進課、くらし安全安心課、市民課、国保・高齢者医療課、障がい福祉課、生活福祉課、長寿福祉課、介護保険課、地域包括支援センター、子育て支援課、子ども女性相談課、子ども家庭課、子ども保育教育課、健康づくり推進課、環境総務課、産業振興課、スポーツ振興課、くらし安全安心課、交通政策課、市営住宅課、消防局総務課、学校教育課、生涯学習課		

取組内容(計画策定時)

令和4年4月から実施している「重層的支援体制整備事業」を円滑に進めていくため、福祉施策の縦割りの壁を超え、包括的な形で、市民・行政・関係機関が助け合う人的ネットワークを確立するとともに、「重層的支援体制整備事業」を実施する中で出てくる課題等について検討を行い、高松型地域共生社会の構築に向けて取り組みます。

実施工程(計画策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
▶前年度実績の評価 ▶当該年度の取組内容の確認 ▶ビジネスアワード 表彰の選考 ▶新たな課題に対する検討			
			▶次期実施計画の策定

数値目標値及び実績値

数値目標	地域共生社会推進プロジェクトチームの開催数 【R4実績値】5回 【R5実績値】8回			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	7回	7回	7回	9回
実績値	4回			

取組実績

目標達成度	C:60%未滿
成果	● 国の「重層的支援体制整備事業」の枠組みを活用して、高松型地域共生社会構築事業を進め、まるごと福祉相談員や、つながる福祉相談窓口に寄せられた相談を、内容等に応じた適切な専門機関や、民間団体等のサービスにつなげるため、相談支援体制のネットワーク構築や、社会へのつながりを必要とする方への参加支援事業にも取り組みました。
課題	● 「重層的支援体制整備事業」を円滑に進めていくため、福祉施策の縦割りの壁を超え、包括的な形で、市民・行政・関係機関が助け合う人的ネットワークを確立していくことが必要です。
今後の取組	● 事業を推進していくために、プロジェクトチームで更に検討を重ね、地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

4 外部評価等による事業の見直し状況

令和6年度外部評価

No.	事業名	担当局 担当所属	判定 結果	検討 方向
1	不登校対策事業	教育局 総合教育センター	改善	改善
2	中小企業金融対策事業	創造都市推進局 産業振興課	改善	改善
3	高松ふれあいクリーン事業	環境局 環境指導課適正処理対策室	廃止	廃止
4	レンタサイクル事業	都市整備局 交通政策課	民営化・広域化	民営化・広域化

Ⅲ その他

1 計画に変更のあった実施項目

(1) 計画に追加した実施項目

① 令和6年度外部評価対象事業(2事業)

分類番号	1-(2)-① (全庁的な事務事業の見直し)	担当局 担当所属	教育局 総合教育センター	
実施項目	不登校対策事業			
取組内容	不登校児童生徒の増加や多様化した要因に対応するため、一人一人の子どもたちに合わせた細やかなサポートをできるよう、人材、予算を含めた拡充を図る。			
取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	不登校対策事業の拡充策を検討	不登校対策事業の段階的な拡充を図る。		

分類番号	1-(2)-① (全庁的な事務事業の見直し)	担当局 担当所属	創造都市推進 産業振興課	
実施項目	中小企業金融対策事業			
取組内容	中小企業金融対策事業のうち、「開業資金」融資制度は廃止の方向で見直していく一方で、創業者の創業直後の負担が軽減されるよう、他機関が実施している既存の創業融資を受けた場合に、利子補給等を行うなどの新たな支援策を検討、実施する。			
取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	新たな支援策の検討	新たな支援策の検討、 制度設計	新たな支援策の実施	新たな支援策の継続 実施

(2) 取組内容等を変更した実施項目

【基本方針1】 将来を見据えた持続可能な財政運営

(3) ファシリティマネジメントの推進

⑨ 附属医療施設(塩江分院)の整備

【所管課:塩江分院事務局(附属医療施設整備室)】

【見直し理由】

「塩江道の駅エリア整備事業」として地域振興施設と一体的に整備してきたが、開業時期に遅れが生じたことに加え、地域振興施設の整備方針の見直しと工事の入札不調等により更なる開業時期の延期リスクがあることから、附属医療施設の整備方針を変更した。

【変更前】

取組内容	塩江分院については、みんなの病院の附属医療施設として、塩江道の駅や温浴施設等の観光関連施設との一体的な整備を行う。	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		▶建設工事等	▶建設工事等 医療機器・什器整備等 ▶開所準備 (引越し含む)	▶開所	
数値目標	附属医療施設(塩江分院)整備事業の進捗率 【R3年度実績値】20%(基本設計完了) 【R4年度実績値】21.1%(実施設計着手→繰越、造成工事完了) 【R5年度見込み値】34.8%(実施設計完了、法面対策工事完了)	71.9%	100%	—	—
効果年額		—	—	—	—

【変更後】

取組内容	みんなの病院の附属医療施設として、塩江分院敷地内の塩江地域保健活動センターを全面改修し、早期かつ確実に整備を進める。	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		・医療システム構築検討 ・医療機器・什器整備検討	・実施設計 ・アスベスト調査 ・不動産鑑定評価	・実施設計 ・改修工事 ・医療システム構築	・改修工事
数値目標	附属医療施設(塩江分院)整備事業の進捗率	0.0%	0.2%	61.3%	87.6%
効果年額		—	—	—	—

⑩ 旧高松市民病院の在り方

【所管課:みんなの病院事務局総務課、塩江分院事務局(附属医療施設整備室)】

【見直し理由】

3施設とも整備方針の変更などにより作業工程を見直す必要が生じたため。

【変更前】

取組内容	みんなの病院への移転後、閉鎖状態が続いている旧病院の跡地に関し、 ①旧高松市民病院について、建物を解体する。 ②旧高松市民病院塩江分院について、建物を解体する。 ③旧高松市民病院香川診療所について、在り方を検討する。	令和6年度 ①旧市民 ・土壌汚染状況調査 (R5~7) ・残置物処理 (R5~6)	令和7年度 ①旧市民 ・土壌汚染状況調査 (R5~7) ・建物解体設計 (R7~9) ・不明液体処理(分析) ②旧市民塩江 ・土壌汚染状況調査 (R7~8)	令和8年度 ①旧市民 ・建物解体設計 (R7~9) ・アスベスト調査 ・PCB調査 ・不明液体処理(処理) ②旧市民塩江 ・土壌汚染状況調査 (R7~8) ・建物解体設計 (R8~9) ・残置物処理 ③旧市民香川 ・残置物処理	令和9年度 ①旧市民 ・建物解体設計 (R7~9) ・建物解体工事 (R9~14) ②旧市民塩江 ・建物解体設計 (R8~9)
	数値目標	—	—	—	—
	効単果年額度	—	—	—	—

【変更後】

取組内容	みんなの病院への移転後、閉鎖状態が続いている旧病院の跡地に関し、 ①旧高松市民病院について、建物を解体する。 ②旧高松市民病院塩江分院について、建物を解体する。 ③旧高松市民病院香川診療所について、在り方を検討する。	令和6年度 ①旧市民 ・土壌汚染状況調査 (R5~7) ・残置物処理 (R5~6)	令和7年度 ①旧市民 ・土壌汚染状況調査 (R5~7) ・サウンディング調査 ②旧市民塩江 ・建物解体設計 (R7~8) ・アスベスト調査 ③旧市民香川 ・残置物処理 ・サウンディング調査	令和8年度 ②旧市民塩江 ・建物解体設計 (R7~8) ①旧高松市民の解体設計・工事については、土壌汚染状況調査の結果により工程を決定	令和9年度
	数値目標	—	—	—	—
	効単果年額度	—	—	—	—

【基本方針2】 スマートな行政運営によるデジタル市役所の実現

(1) 利用者目線の DX 化・業務改革

④ デジタル社会基盤整備・活用の推進

【所管課：都市計画課(デジタル社会基盤整備室)】

【見直し理由】

策定時からの環境変化により、内容に変更が生じたため。

【変更前】

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
取組内容	道路台帳、都市計画基本図等のインフラデータをデジタル化・オープンデータ化により、地理空間データ基盤を構築した。引き続き、地理空間データ基盤の強化と、デジタル化の推進により、庁内業務におけるBPRをはじめ、市民や事業者の利便性の向上や、様々な地域課題の解決に取り組む。	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む
数値目標	地理空間データ基盤上で提供されるサービス数 【R4実績値】1件 【R5実績見込み値】4件	6件	8件	10件	12件
効果年額度		—	—	—	—

【変更後】

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
取組内容	道路台帳、都市計画基本図等のインフラデータをデジタル化・オープンデータ化により、地理空間データ基盤を構築した。引き続き、地理空間データ基盤の強化と、デジタル化の推進により、庁内業務におけるBPRをはじめ、市民や事業者の利便性の向上や、様々な地域課題の解決に取り組む。	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む	基盤の強化及び、新規サービスの提供に取り組む
数値目標	地理空間データ基盤上で提供されるサービス数 【R4実績値】1件 【R5実績見込み値】4件	6件	8件	9件	10件
効果年額度		—	—	—	—

【基本方針4】多様な主体との連携・協働

(3) 民間活力・アウトソーシングの活用

③ 競輪場施設の再整備の推進

【所管課：競輪事業課】

【見直し理由】

事業開始による工程の精査に伴い、内容に変更が生じたため。

【変更前】

取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実施設計から整備工事、さらには、競輪開催業務を含む施設の維持管理運営を一括委託する「DBO方式」と、施設の集約・コンパクト化により生じた余剰地部分の「定期借地」での活用を一体事業として実施することで、財政負担の軽減を図りつつ、民間事業者の資金とノウハウをいかした競輪場施設の再整備を行う。	実施設計	実施設計 整備工事	整備工事
数値目標 競輪場再整備進捗率 【R4実績値】基本設計等 【R5実績見込み値】事業者選定(アドバイザー業務)	27% (実施設計:27%)	42% (実施設計:7%、 整備工事:8%)	60% (整備工事:18%)	100% (整備工事:40%)
効果年額度	—	—	—	—

【変更後】

取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実施設計から整備工事、さらには、競輪開催業務を含む施設の維持管理運営を一括委託する「DBO方式」と、施設の集約・コンパクト化により生じた余剰地部分の「定期借地」での活用を一体事業として実施することで、財政負担の軽減を図りつつ、民間事業者の資金とノウハウをいかした競輪場施設の再整備を行う。	実施設計	実施設計 整備工事	整備工事
数値目標 競輪場再整備進捗率 【R4実績値】基本設計等 【R5実績見込み値】事業者選定(アドバイザー業務)	56%	65%	76%	100%
効果年額度	—	—	—	—

⑥ 中央公園再整備の推進

【所管課：公園緑地課】

【見直し理由】

中央公園再整備工事における設計金額の精査に併せ、事業計画の見直しに伴い、年度ごとの目標値について整合性を図るため。

【変更前】

取組内容	市民の意見を伺いながら、民間活力を導入して公園の整備と維持管理を行うPark-PFIの手法により、中央公園をより魅力的な都心の憩いの場として再整備を行う。	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		再整備実施設計	再整備工事	再整備工事 指定管理者の募集	供用開始
数値目標	民間活力をいかした中央公園再整備事業の進捗率(事業費ベース) 【R4実績値】0% 【R5実績見込み値】3%	12%	62%	100%	-
効果単年度		-	-	-	-

【変更後】

取組内容	市民の意見を伺いながら、民間活力を導入して公園の整備と維持管理を行うPark-PFIの手法により、中央公園をより魅力的な都心の憩いの場として再整備を行う。	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		再整備実施設計	再整備工事	再整備工事 指定管理者の募集	供用開始
数値目標	民間活力をいかした中央公園再整備事業の進捗率(事業費ベース) 【R4実績値】0% 【R5実績見込み値】3%	6%	44%	75%	100%
効果単年度		-	-	-	-

(3) 中止した実施項目(単年度の中止は含まない)

なし

